

夢と誇り

大西ひでと
後援会報

vol.8
2014年1月



玉藻公園・堀での和船乗船

玉藻公園で水任流の遊泳会と和船「玉藻丸」の就航式が行われ、私も高松松平家御当主 松平頼武様と水戸徳川家御当主 徳川斉正様とともに玉藻丸に乗船し、間近に古式泳法を観望しました。

盛況のうちに閉幕をした 瀬戸内国際芸術祭2013



瀬戸内国際芸術祭2013開会式

2010年の第1回に続いて第二回目となる瀬戸内国際芸術祭が11月4日、盛況のうちに閉幕しました。今回の瀬戸内国際芸術祭の来場者数は108日間で107万3688人となり、前回開催時を約13万人上回りました。

今回の芸術祭は、前回に引き続き「海の復権」と「地域の活性化」をテーマに、中西讃の島々も会場に加えた瀬戸内海の12の島と高松港、宇野港周辺を舞台に段々スケールアップ。また、開催時期を春、夏、秋の3シーズンに分けて行うなど、内容もより充実。参加アーティストも26の国と地域から約200組にものぼりました。

本市では前回に引き続き、高松港

のほか、女木島、男木島、大島で作品を展示。夏会期には、女木島で愛知県立芸術大学による国際交流展や世界の子ども創作プロジェクト、男木島では地元で採れた農産物や海産物を提供する「男木・島テーブル」などが催され、国内外の人で大いに賑わいました。

閉会式の際、参加者全員の充実感に満ちた表情を見て、今回の芸術祭が多くの人に素晴らしい体験を提供し、大成功であったことを確信することができました。



瀬戸内国際芸術祭2013夏会期オープニングイベント



「男木・島テーブル」オープニングセレモニー



女木島「段々の風」

平成25年度 第2回役員会を開催

平成25年11月28日(日)午後6時30分より、J.Rホテルクレメント高松において、第2回目の役員会が、市長ご夫妻をはじめ、67名の役員(会長・顧問・副会長・幹事)出席のもと開催されました。

会長あいさつに続き、市長より市政の現状や本市が目指す「創造都市高松」についてプロモーション映像をまじえ説明がありました。また、あらかじめ3名の幹事さんから頂いた質問・意見(市民病院、中央病院などの跡地問題)に対する回答もありました。そのあと、懇親会を開催し盛況のうちに終了しました。



2013 後援会活動報告

大西市長からあいさつの後、「最近の話題とまちづくりの課題」について講演をいただきました。提出議案の、平成24年度活動報告・収支決算報告及び平成25年度活動方針(案)・平成25年度収支予算(案)・役員の変動(選任・退任)(案)を審議のうえ、いずれも可決承認されました。

引き続き、懇親会を開催し、盛況のうちに終了しました。

10月1日 後援会事務所移転
大西ひでと後援会事務所を、高松市東八ヶ町12-7に移転しました。

11月28日 第2回役員会を開催
大西市長から市政の現状や、「創造都市高松」について講演のあと「26年度通常総会」の日程等について協議しました。

1月20日 後援会会報「夢と誇り」第7号を発行
全会員に会費納入依頼と併せて送付しました。

3月 平成25年度通常総会案内状の送付
3月15日
大西市長の著書「高松クリエイティブ・イノベーションへの挑戦」が発刊され、後援会を通じ、会員をはじめ市民に販売しました。

4月21日 第1回役員会を開催
総会に提出する議案について審議しました。

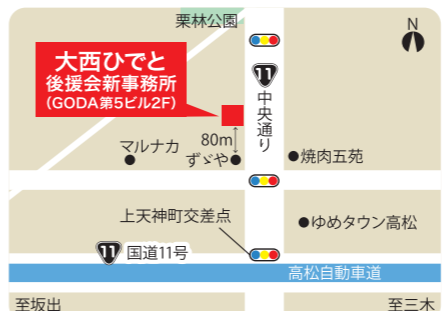
総会および懇親会を開催
役員会終了後、平成25年度通常総会を開催しました。

総会のお知らせ

平成26年度通常総会を、次のとおり開催します。(別途、ご案内致します。)
日時:平成26年4月27日(日)17:00~(役員会 16:30~)
場所:高松国際ホテル

後援会事務所移転のお知らせ

昨年10月1日より後援会事務所が下記のとおり移転しております。新事務所は、市長が初当選された時の事務所です。
お近くにお越しの際には、お立ち寄りください。



〒761-8054 高松市東八ヶ町12-7 合田第5ビル2F
TEL.087-899-7625 FAX.087-899-7624
大西ひでと後援会 <http://www.oi-hideto.com/>

気の持ち方の大切さ

大西ひでと後援会会長 平田 喜一郎



第二次安倍内閣がスタートして二年余り経ちましたが、景気のほうも明るさが見えてきている様であります。これでやっと失われた20年と縁を切る事が出来るかと思うと、気持ちのほうもなんとなく明るくなつてまいります。私は最近、気の大切さに関心を持つようになりました。たとえば、病にかかっても気を病む、病まないによつて回復のしかたも変わつてまいります。自然治癒力の効果が変わってくるからであります。景気も同様で気の持ち方次第で変わつてまいります。まだまだ問題は山積しておりますが、明るい積極的な気持ちで対処していけば、必ず良い結果が得られるはずですが、本年が皆様方にとりまして良い年になりますようご祈念申し上げます。

持続可能性の先に灯す希望に向けて

高松市長 大西 秀人



私は、昨年3月に「高松クリエイティブ・イノベーションへの挑戦」という初めての本を出版しました。その中で、これからの地域振興の在り方として、「持続可能性の先に灯す希望」を見つけ、実現していく必要があることを記しています。高松市のそれは「多核連携型コンパクトエコシティ」であり、「コミュニティの再生」であり、「創造都市」であり、「地域包括ケアシステムの実現」です。今年はその希望に向かって確実な道程が歩めるよう、より効果的に関連施策を展開していきたいと思っております。

また、今年「創造都市推進ビジョン」にいう「祝祭」のメインイベントである「第3回高松国際ピアノコンクール」が3月に開催されます。更に10月には第4回日仏自治体交流会議の開催が予定されています。これらの国際イベントを成功に導きながら、内外に高松の魅力を大いに情報発信できる年にしたいと思っております。

January

1/6 平成25年高松市消防出初式



出初式の後、屋外での分列行進や一斉放水訓練を見学しました。寒空の下、参加者のきびきびとした動きを心強く感じるとともに、併せて今年一年の無事を祈念しました。

February

2/3 新春子どもフェスティバル2013



36回目を迎えた今回は、中央公園を始めとした各会場で校区対抗の相撲やドッジボール大会などの熱戦が繰り広げられ、一日中、子供達の元気の良い明るい声が響き渡りました。

March

3/21 高松・台北線就航記念 セレモニー



この路線が、本市を含めた香川県と台湾・台北との人や町を結び架け橋として都市交流に寄与するとともに、今後大きく発展・成長していくことを期待しています。

April

4/18 高松国分寺ホール 開館記念式典



本ホールの座席数は最大459席。音楽・演劇・や発表会、講演会のほか、各種式典や展示会などにも利用できます。今後、本市の文化活動の拠点となることを大いに期待しています。

May

5/4 MUSIC BLUE街角に音楽を フェスティバルin高松



セレモニー当日は、私も会場で演奏を楽しみましたが、「街角に音楽」が溢れる心地よい空間と音楽を堪能することができました。

June

6/29 まちづくり学校文化祭



四番丁小学校跡地に整備した四番丁スクエアで、同文化祭を初めて開催しました。私もサーカス一座の座長に扮して、パレードをした後、お集まりの皆様にあいさつをしました。

July

7/13 屋島山上廃屋跡地の 芝生公園の整備



朝から夏の日差しが照りつける大変暑い中、クラピア苗の植え付けを行いました。この日植えた苗が成長し、来訪者を迎える芝生に成長するよう心を込めて植え付けました。

August

8/12 さぬき高松まつり



さぬき高松まつり初日のセレモニーには、「正調一合まいた」を踊るプログラムがあり、私も浴衣に着替え大勢の来場者の皆様と一緒に輪踊りを堪能しました。

September

9/3 高齢者訪問



今年で百歳を迎えられる方々を訪ね、記念品をお贈りし長寿のお祝いをしました。皆様とてもお元気ではつらつとされ、そのいきいきとした笑顔に私の方が元気をいただきました。

October

10/14 現代源平屋島合戦絵巻



「瀬戸内国際芸術祭2013」の公式プログラムとして屋島東町周辺などで「現代源平屋島合戦絵巻」を挙行。昨年に引き続き、平氏軍（紅軍）の総大将に扮し合戦に参加しました。

November

11/26 「車・自転車、みなひだり」 自転車安全利用街頭啓発キャンペーン



12月から、自転車の路側帯通行が左側通行厳守となるのを受け、横断幕やチラシなどの啓発用資材を使って、交通安全と自転車の交通ルール遵守を呼びかけました。

December

12/18 カマタマーレ讃岐 2013シーズン報告会



カマタマーレ讃岐は、J2・JFL入れ替え戦を見事勝ち抜き、来シーズンからのJ2昇格を果たしました。本市では「おらがチーム」の環境づくりに取り組んでまいります。

平成25年 高松市長 マニフェストの取り組み状況

2期目の市長マニフェストは、「高松クリエイティブ・イノベーション 創造性豊かな海園・田園・人間都市へ」をテーマに、コミュニティ、子ども・子育て、教育など12の政策キーワードのもと60の施策を掲げ、それぞれに成果目標を設定して全力で取り組んでいます。

平成25年には、本市のまちづくりで今後重要となる「コンパクト」「創造都市」「コミュニティ」の3つのキーワードについて、特に重点的に取り組んできました。これらに関連するキーワードごとに、取り組みの内容についてご紹介します。



「コンパクトで美しいまちづくり」を進めます。

■「多核連携型コンパクト・エコシティ推進計画」を策定しました。(平成25年2月)



多核連携型コンパクト・エコシティ



■高速バスのロータリーを中心とした高松駅南交通広場を整備しました。(平成25年10月)



■第2期高松市中心市街地活性化基本計画を策定しました。(平成25年6月)

「芸術文化・スポーツ」の振興を図ります。

■「瀬戸の都・高松」の魅力を全世界に発信していくため、総合的かつ基本的な指針となる「高松市創造都市推進ビジョン」を策定しました。(平成25年10月)



■「文化芸術振興条例」を制定しました。(平成25年12月)

「観光」振興を図り、交流人口を増やします。

■高松城跡(玉藻公園)などを活かした観光振興に取り組んでいます。



「ものづくり・産業・雇用」の振興のための取り組みを強化します。

■ものづくり基本条例(仮称)の制定に取り組んでいます。(平成26年3月予定)



「コミュニティ」の再生を図ります。

■地域コミュニティ協議会や市民活動団体等との協働事業を推進しています。

